

個人質問

議会事務局 処理欄	令和 2年 8月17日 14時21分 受付
	質問 順位 第 7 番

武豊町議会議員 福本 貴久 殿

武豊町議会議員 石川 義治

一般質問の通告について

令和2年第3回武豊町議会定例会において、次のように質問したいから通告します。

質問事項	質問の要旨(具体的にご記入願います)	答弁者
<p>1. 今後の財政の見通しについて</p>	<p>【趣旨説明】</p> <p>新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、武豊町では国の施策に基づく特定定額給付金の支給を始め、様々な新型コロナウイルス感染症対策事業を実施してきた。事業には、広く住民の声を反映すべく、私共政和クラブの会派要望も盛り込んでいただいた早急な対応には感謝申し上げます。</p> <p>事業費には、国や県からの支出金をしっかり活用するとともに、本町の財政調整基金も約3億8千万円活用したと、第5回臨時議会で町長よりご報告いただいた。平成30年10月の行政報告会において示された中長期財政計画では、財政調整基金の残高は、令和4年度には528百万まで減少するものと見込まれていた。また、他自治体の中には、新型コロナウイルス感染症対策事業で財政調整基金が底をついたとの話を聞く。財政調整基金に対しての考え方は重要である。</p> <p>新型コロナウイルス感染症への対策は、事業そのもの以外にも、武豊町の今後の財政に大きく影響を与えると考えます。</p> <p>当初からは想定していない時間外勤務手当等による人件費、更には施策実施に伴う物件費の増大。一方では、本年度多くの事業が中止となり、不用額の発生も想定される。また、景気への影響も甚大で、法人町民税を始めとした町税収は、本年度はもとより、次年度以降への影響も懸念される。</p> <p>自治体の財政を計るにあたり財政力指数があげられる。本年7月31日に総務省より示された地方交付税の算定結果では、武豊町は普通交付税交付団体となった。普通交付税決定額は119,064千円、臨時財政対策振替相当額は214,068千円となっている。普通交付税と臨時財政対策債の満額発行により、333,132千円の歳入が見込める。基準財政収入額は右肩上がりの上昇傾向であるが、基準財政需要額がそれ以上の上昇を示している。特に今回の算定では、社会福祉費が576,826千円増加しているため、財政が悪くなっているとはいえないと考える。とはいえ、新型コロナウイルス感染症の影響は次年度以降、財政にどのような影響を与えるか計り知れない。</p> <p>6月には収束に向かっていると思われていた新型コロナウイルス感染症であるが、7月の後半から、再び感染が拡大に転じたため、愛知県では、8月13日に独自の緊急事態宣言を発出した。先行きの見えない状況ではあるが、選択と集中を基本に進めてきた事業に支障を来すことなく、また、地方自治法で示されている広義の意味での住民の福祉の増進を図るうえでは、しっかりとした財政見通しをしたうえで、総合計画に沿った財政計画、予算編成をしていくことが重要と考え、以下、質問する。</p>	<p>町長 副町長 教育長 部課長</p>

個人質問

議会事務局 処理欄	令和 2年 8月17日 14時21分 受付
	質問 順位 第 7 番

武豊町議会議長 福本 貴久 殿

武豊町議会議員 石川 義治

一般質問の通告について

令和2年第3回武豊町議会定例会において、次のように質問したいから通告します。

質問事項	質問の要旨(具体的にご記入願います)	答弁者
	<p>【質問事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① これまでに実施した新型コロナウイルス感染症対策事業費と財源内訳 ② 本年度の一般会計の歳入・歳出の見通し ③ 基金と地方債の今後の見通しと考え方 ④ 新型コロナ感染による各特別会計への影響 ⑤ 今後の財政運営に対する考え方 	